

保育実習指導Ⅱ	1年	後期	演習1単位	担当教員名	齋藤亮一・鈴木永二
	卒選	幼選 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ : 保育実習の意義・目的を理解し、既習の教科内容との関連性を踏まえ、保育について総合的に学び、保育実践力を培う。 ② 目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習の意義、目的、内容、実習記録、指導案の書き方を理解し、各自目標を持って実習ができるように課題を明確にする。</li> <li>・子どもの発達過程を理解し、そのことを生かした、実習記録・指導案作成・子どもとのかかわりができる保育実践力を身につける。</li> <li>・保育士の専門性と職業倫理についての理解を深める。</li> </ul>					
授業の概要 習得した教科内容の知識・技能を踏まえて保育の理論と実践について具体的に学習し、実習に向けて、保育士としての実践力を身につけるようにする。					

授業計画

コマ	項目	内容
第1回	保育実習指導の概要のオリエンテーション	・保育実習の意義・目的の理解 ・保育実習のスケジュール（プロセス・日程等）
第2回	実習施設（保育所・施設）の概要	・保育所の概要を通しての子どもの保育と保護者支援についての理解 ・施設の概要を通して児童福祉施設等の役割や機能についての理解
第3回	乳幼児理解について	・子どもの発達過程の理解
第4回	乳幼児理解について	・子どもの発達過程の理解
第5回	保育における子どもとのかかわり	・子どもとのかかわりで予想される子どもの活動・行動への対処のあり方
第6回	保育における子どもとのかかわり	・子どもとのかかわりで予想される子どもの活動・行動への対処のあり方
第7回	保育所・施設実習の内容	・保育所・施設実習の段階とその内容の理解
第8回	指導計画の理解	・指導計画一長期の指導計画・短期の指導計画、日誌の書き方・記入の仕方
第9回	指導計画の作成	・日誌の書き方・記入の仕方
第10回	指導計画の作成	・部分実習案を事例をもとに作成
第11回	指導計画の作成	・部分実習案を事例をもとに作成 ・全日実習指導案を事例をもとに作成
第12回	指導計画の作成	・全日実習指導案を事例をもとに作成
第13回	保育における表現技術の実践	・さまざまな表現の方法の実践
第14回	保育における表現技術の実践	・さまざまな表現の方法の実践
第15回	保育士に求められるもの	・保育士の専門性と職業倫理
定期試験	定期試験なし	
テキスト	「教育・保育・施設実習テキスト」 建帛社	
参考図書	保育所保育指針解説書、「保育実習の手引き」宮城県保育士養成校連絡協議会	
教員の評価方法	学習への関心・態度（20%）、指導案等の課題（80%）から総合的に評価する。	
準備学習等履修上の留意点	授業後の課題、次時の予習	